

## 応募につながる労働条件・環境の整備

- 看護補助者の仕事の魅力は、やりがいの他、比較的雇用が安定した職種であることや、スキルアップできる環境であることが挙げられました。一方、求人票にはそうした魅力的な情報が未記入な場合もあります。
- 応募につながるためには、魅力とじてもらえるような労働条件・環境整備と、求人票への記載が効果的と考えられます。

### 看護補助者としての就業に影響する事項

	魅力	課題
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「患者さんの役に立てた」「ありがとうと言われた」などのやりがいを感じられる</li> <li>➢ 安定した職種（倒産やリストラの可能性は低い）</li> <li>➢ 産休育休制度がある（結婚・出産後も安定して働き続けたいと考える女性には大きな魅力）</li> <li>➢ 充実した研修体制、スキルアップできる環境</li> <li>➢ 座りっぱなしの仕事でない</li> <li>➢ 無資格の職種としては給与が高め</li> <li>➢ 直接ケアがなく周辺業務を行うこと（契約内容による）</li> <li>➢ 医師や看護師が近くにいる安心感</li> <li>➢ 記録が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 体力的にきつい、忙しい</li> <li>➢ 仕事の大変さに見合わない給与</li> <li>➢ 直接ケア（特に排泄ケア）への抵抗感</li> </ul>
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 自宅からのアクセスの良さ</li> <li>➢ 休暇の取りやすさ</li> <li>➢ 職場の雰囲気</li> <li>➢ 正規雇用</li> <li>➢ 柔軟な勤務時間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 自宅からのアクセスの悪さ</li> <li>➢ 非正規雇用</li> <li>➢ 早番や遅番、夜勤、土日出勤が必須であること等の柔軟でない勤務時間</li> </ul>